

# NPOオープンソース実証実験から

ひょうごんテックが2008年に行った  
NPOオープンソース実証実験について  
当時のスタッフが紹介します

**ひょうごんテック**

おがた／おおはし

2010/3/13(土)

オープンソースカンファレンス2010関西@Kobe

# 概要

- I. ひょうごんテックの簡単な紹介
- II. OSS実証実験のきっかけになったこと
- III. NPOオープンソース実証実験
- IV. 協力団体の紹介
- V. 実証実験を終えて
- VI. おわりに・・・

# ひょうごんテックの簡単な紹介

- ひょうごんテックは・・・
  - NPO活動・市民活動の現場では、ICT(情報通信技術)はなくてはならないものです。ひょうごんテックはICTに伴う様々な問題を解決し、効果的に活用できるよう、IT支援の団体や人のネットワークづくりを目指しています。
- そして・・・
  - ひょうごんテックは、多文化共生のまちづくりを目指す「たかとりコミュニティセンター(TCC)」の一員です。

# たかとりコミュニティセンター



Original Photo by Miyako HIBINO

多文化共生のまちづくり

# ひょうごんテックの始まりから・・・

- 2004年～2008年
  - 木口財団より助成金(2004～2006)を受け、NPO団体などに対し、リユースパソコンの配布、パソコン・ネットワークの導入や保守などの支援を行ってきた。
- 2006年～2007年
  - 在住外国人に対するIT講座(マイクロソフトUPプロジェクト)。
  - 「NPOのパソコン・インターネット活用状況調査」。
- 2007年～2008年
  - 「NPOの団体運営におけるオープンソース・ソフトウェア活用の実証実験」(ひょうごボランティア基金)。

# ・・・そして現在

- 2008年～
  - 世話人会を中心としたネットワーク(ボランティアグループ)として活動している。
- 主な活動は
  - 「ひょうごんテック・メーリングリスト」  
現在参加者130名以上
  - 2009年より始まった「テックカフェ」  
今年4月にはオープン・オフィスをテーマに第7回目が開かれる。
- 『NPOオープンソースの実証実験』以来、NPO関係の人と共に、オープンソース関係の人たちもテックに深く関わっている。

# OSS実証実験のきっかけとなったこと

- 在住外国人に対するIT講座
  - 英語やスペイン語のWindowsを準備。  
ベトナム語やタガログ語のWindowsはなかった。
  - 画像処理の講座ではGimpを使った。  
家庭のパソコンでも利用できるもの。
- **NPOのIT活用状況調査**
  - ほとんどの団体でパソコンネットワークは必要不可欠。
  - パソコンに詳しい人がいる団体以外では運用に支障をきたすことが多い。

# NPOはパソコンでどんな問題を抱えているか(1)

- NPOはお金がない、ITにお金をかけない習慣ができてしまっている。
- PCに詳しい人に作業が集中して負担になっている。
- スタッフの交代が激しい。
- ITへの理解がない人がいるとやりにくいことがある。
- 自己流でやっている。



## NPOはパソコンでどんな問題を抱えているか(2)

- ハードウェアが古く動きが遅い
  - メモリ不足やハードディスク一杯のソフトウェア。
- ソフトウェアの問題
  - 期限切れのウィルス対策ソフト。
  - ライセンスが管理されていない。
  - インストールメディアがない。
- 取り扱いの不備
  - CPUファンにほこりが一杯。

# オープンソースは使えるだろうか

- NPOのIT担当者は苦勞を強いられている。
- スタッフの中にはパソコンを始めて使うという人もいる。
- ➔ NPOのIT担当者の負担を軽減するといった視点からいくつか事業を計画した。その中のひとつが、「NPOオープンソース実証実験」。
- その目的は、「無料で使えるLinuxやOpenOffice.orgが、NPOの現場でどの程度使用できるのか、どのような業務で使用すれば効率的なのかを検証する」。
- ➔ ホームページとメーリングリストで協力団体を呼びかけることにした。

# Linuxパソコンに魅力を感じた点

- Ubuntuは魅力的だった。NPO向きだと思った。
  - Ubuntuの意味は「他者への思いやり」、「すべての人類をつなぐ普遍的な分かちあいの絆を信じること」。
- 古いパソコンでも軽快に動くと思った。
  - 実際は、Ubuntu6よりWindowsXPの方がはるかにパフォーマンスが良かった。
- Windowsを使用する上での問題点がかなり解消されるように思えた。

# WindowsよりLinuxがすぐれていると思えた点

- メンテナンスが容易
  - 緊急の場合、CDROMで起動しLANやインターネットに接続できる。
  - 用途に応じたOSがインターネットからダウンロード可能。
  - 再インストールが比較的容易。
  - 関連するソフトウェアのアップデートを一度に行ってくれる。
- マルウェア(ウイルス)対策
  - 現時点ではマルウェアなどにそれほど神経質にならなくてもよい。
- ソフトウェアのライセンスの管理に神経を使わなくてよい
- 多言語化が容易
  - アジアの言語インターフェースで起動できるのは非常に有用。
  - TCCでは在住外国人や留学生も多い。Linuxを知らないアジアの人に紹介している。

# 実証実験準備(1)

- ハードウェア(使ったPC)
  - 2001年製造のデスクトップパソコン(Windows2000がインストールされていたもの)にUbuntu6をインストール。
- 主なカスタマイズ
  - 神戸の現状に合わせて10言語を追加インストール。
  - OpenOffice.orgの初期設定、Wordの設定に近いようにテンプレートを作成(今は「日本語環境改善拡張機能」が利用できる)。
- サーバー用
  - ハードディスクは新規のものに交換。
  - 予備機を準備。



# 実証実験準備(2)

- スタッフの自宅PCにUbuntu6をインストール。
  - スタッフが実際にメールやブラウザを使ってみた。
- 協力してくれた7団体の事務所に設置。
  - ハードディスクをコピーして同じ環境で使用。
  - 現地では、プリンタ設定、共有フォルダの設定などを行う。
- ハードウェア障害や、プリンタ設置などで、大きなトラブルはなかった。

# 協力団体：NPO法人 リーフグリーン

- 団体概要：  
高齢者、障害者、子育て中の親のために、さまざまなサービスを行っている。
- 実験参加者：  
PCスキル：中級1名（Linux経験者）、初級3名
- 使用時間：延べ480時間
- 使ったアプリケーション：  
Writer、Thunderbird、Calc、Firefox



# 協力団体：社会福祉法人えんぴつの家たくと



- 団体概要：  
「この地域で共に生きよう」という基本理念のもと、働く場、生きる場などを具体的に提供する活動に取り組んでいる。
- 実験参加者：  
PCスキル：PCスキル：中級1名  
(Linux経験者)
- 使用時間：延べ144時間
- 使ったアプリケーション：  
Writer、Firefox、Thunderbird、その他 (Evolution)



# 協力団体:NGOベトナム in KOBE

- 団体概要:  
在日ベトナム人が、自分たちで助け合えるようになろうと立ち上げた自助組織。
- 実験参加者:  
中級1名、初級6名
- 使用時間:延べ24時間
- 使ったアプリケーション:  
Writer、Thunderbird、Calc、Firefox



# その他の協力団体(1)

## 緑の森自然キャンプ協会

- 団体概要：  
子どもたちが自然の中でのさまざまな体験を通じて学び成長していくために、キャンプなどの活動をしている。
- 実験参加者：  
PCスキル：中級1名、初級3名
- 使用時間：延べ324時間
- 使ったアプリケーション：  
Writer、Calc、Firefox、Thunderbird

## 宝塚生活大学OB会

- 団体概要：  
市民の自己啓発と広い視野から住みよい地域づくりに積極的に取り組める消費者の育成をめざす「宝塚生活大学」のOB会。
- 実験参加者：  
PCスキル：中級1名、初級3名
- 使用時間：延べ96時間
- 使ったアプリケーション：  
Writer、Calc、Firefox

# その他の協力団体(2)

## NPO法人 シンフォニー

独自にインストールしたUbuntuを使用してこの事業に参加してもらった。

- 団体概要：  
市民ITサポートセンターをはじめ、防災、福祉、環境を中心テーマに、幅広い活動をしている。
- 実験参加者：  
PCスキル：上級2名
- 使用時間：延べ360時間
- 使ったアプリケーション：  
Writer、Impress、Firefox、Thunderbird

## たかとりコミュニティセンター

Ubuntu6サーバを利用してもらった。

- 団体概要：  
多文化共生めざす10の団体がネットワークを組んでセンターを構成している。
- 実験参加団体：  
TCCセンター内の6団体
- 使用時間：現在も稼働中
- 使ったアプリケーション：  
AMPサーバ、Sambaサーバ

# 実証実験中の問題点

- Windows、MS-Officeとの共存で発生した問題
  - ➔ 共有ディスク上のCalcのリンクの問題。  
※ OpenOffice3.2では改善されている
  - ➔ ネットワークディスク上の文字化け。
  - ➔ WriterとWordの細かい使い方の違いでの混乱。
- 中古機を使ったことで発生した問題
  - ➔ 起動や読み込みに時間がかかった(Calc)。
  - ➔ 画像を使った文書の編集が困難(Writer)。
- サーバー使用(LAN内サーバ)
  - ➔ 中古機であっても、パフォーマンスに問題はなかった。
  - ➔ 対障害性に考慮する必要がある。

# 実証実験を終えて

- ブラウザとメール、簡単な文書作成についてはNPOの現場で十分使っていける。
  - 協力団体がLinuxに理解があること。
- 業務で使うためには、専門知識のある人や団体からのサポートが必要。
  - 適切な初期設定と現場での環境設定。
  - 問題が起こったときの継続したサポート。
- 無料というだけでは受け入れてもらえない。

# サポートした側からの感想

- ハードウェア上の注意すべき点
  - 業務処理に使う場合、ある程度CPU能力のあるパソコンが必要。特に画像や大容量のファイルを扱うときなど。
- OpenOffice.orgについて
  - Wordファイルを読み込んだときのレイアウトの崩れは仕方がない。テンプレートである程度カバーできる。
  - 同じOpenOffice.orgでも、基本ソフトの違いやバージョンでレイアウトが変わる。
  - MS-Office (WordやExcel)との互換性にこだわらない方がよい。共有、公開するときには、pdfで保存すればよい。
- トラブル等のサポートについて
  - OSS側へのフィードバックをNPOスタッフが直接するのは困難。
  - NPO等に導入する場合には、サポート体制(他の組織からの援助など)が必要。

# 初心者がOSSを使ってみると

- 問題解決の情報を見つけるのが難しい。
  - Windowsに比べて情報が少ない。
  - インターネット上に情報があっても理解できない。
  - ディストリビューションによる違いといわれても、初心者には理解できない。
- 身近なサポートなしで使い続けるのは難しい。
- 無料だから、ということで使い始めた人は、OSSコミュニティの存在を知らない。
  - コミュニティと関わることも、セットで伝えることが大切。

# オープンソース関係の人たちとともに

|      | デレデレ         | ツンデレ         | デレツン         | ツンツン         |
|------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| デレデレ | デレデレ<br>デレデレ | デレデレ<br>ツンデレ | デレデレ<br>デレツン | デレデレ<br>ツンツン |
| ツンデレ | ツンデレ<br>デレデレ | ツンデレ<br>ツンデレ | ツンデレ<br>デレツン | ツンデレ<br>ツンツン |
| デレツン | デレツン<br>デレデレ | デレツン<br>ツンデレ | デレツン<br>デレツン | デレツン<br>ツンツン |
| ツンツン | ツンツン<br>デレデレ | ツンツン<br>ツンデレ | ツンツン<br>デレツン | ツンツン<br>ツンツン |



# 今のひょうごんテック

- 新しいひょうごんテックのかたち
  - 事務処理と経費は最小限にする。
  - 簡単な会則、責任の所在は世話人会。
  - 上下関係のないフリーでフラットな集まり。
- オープンソースの人たちの集まりから学ぶものが多い。
- 現在の世話人は、NPO関係とオープンソース関係の人たちの比率がほぼ半分半分。
  - これが今のひょうごんテックの活動の原動力。

# これからのひょうごんテック

- ひょうごんテックの目指す方向
  - NPO関係の人たちが参加しやすいテックカフェ。
  - OpenOffice.orgやUbuntuなどのミニ講座を開催。
  - 他の導入団体との情報交換。
- TCCのITサポートをしながらOSSに希望するもの
  - 古いPCであっても実用になるLinuxデスクトップ。
  - 長期間安定して使えるソフトウェア。
  - シンプルで対障害性に優れたサーバー・パッケージ。
  - 会計ソフトや会員管理など、団体内で必要とされるソフトウェアなら有償でも受け入れられる。

# おわりに・・・

ご質問にお答えします。

[tech@tcc117.org](mailto:tech@tcc117.org) までお問い合わせください。

最後までありがとうございました。

NPOオープンソース実証実験から  
(OSC関西@神戸のためのスライド)

ひょうごんテック

〒653-0052 神戸市長田区海運町3-3-8 たかとりコミュニティセンター内  
E-mail: [tech@tcc117.org](mailto:tech@tcc117.org) URL: <http://tcc117.org/hyogontech/>

このスライドはOpenOffice.org 3.2.0で作成しました。  
使用テンプレート: Professional Template Pack II by Sun Microsystems  
使用フォント: IPA PGothic, IPA UIGothic



Creative Commons License 表示-非営利 2.1 日本  
<http://creativecommons.org/licenses/by-nc/2.1/jp/>